

KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。(連絡先: 虎ノ門事務室 [メールまたは電話])
 ※ 授業中の食事は控えてください。携帯電話はマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

| 科目名 | | 科目コード | 単位数 | 開講期 |
|-------------------------|---------|-------------------|------|------|
| フォロワーシップ・リーダーシップ特論 | | Z 147 | 1 単位 | 3 学期 |
| Followership Leadership | | | | |
| 科目分野 | | 課程領域 | | |
| リーダーシップ | | イノベーションマネジメント共通科目 | | |
| 担当教員名 | メールアドレス | 連絡方法 / オフィスアワー | | |
| 伊藤 俊幸 | - | メールアポイントメントにて随時 | | |

関連している科目(履修推奨科目)

| | |
|-----------|-----------|
| リーダーシップ要論 | リーダーシップ特論 |
|-----------|-----------|

授業の概要と到達目標

授業の主題と概要

「指示をしてもメンバーの行動や理解がバラバラで困っている。」これはリーダーを支えたり従う方法が人それぞれ異なるからだ。一方リーダー自身も答えを持たないVUCAの時代にあっては、リーダーはメンバーの自律的な活動を促進する必要があり、そのため高い倫理観や精神性が求められるようになってきた。これらを解決するためには、フォロワーシップ論とサーバント・リーダーシップ論を学ぶ必要がある。

到達(修得)目標

講義やケーススタディ・演習を通じて、リーダーとしての資質・統率力の向上を図る。

受講対象者

イノベーションマネジメント専攻の全受講生

履修上の注意事項やアドバイス

★出席は極めて重要

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。

※ 担当する教員は実務家教員とする。

※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標

| 知識領域 (Y軸) | | ヒューマンパワー (Z軸) | | 思考プロセス (X軸) | |
|--------------------|---|----------------|---|--------------|---|
| Y1: 基盤法令・テクノロジー | ○ | Z1: 問題発見力 | ○ | X1: 企画 | ○ |
| Y2: 応用法令・実務・テクノロジー | | Z2: 独創力 | | X2: 構想 | ○ |
| Y3: グローバル法令・実務 | | Z3: 問題解決力 | ○ | X3: 調査・分析 | ○ |
| Y4: マネジメント | ○ | Z4: プレゼンテーション力 | ○ | X4: 設計・開発 | ○ |
| Y5: 戦略立案 | | Z5: 変革推進力 | ○ | X5: 変革 | ○ |
| Y6: 標準化 | | Z6: コミュニケーション力 | ○ | X6: 導入・運用 | ○ |
| | | Z7: リーダーシップ力 | ○ | X7: 評価・検証 | ○ |
| | | Z8: ネゴシエーション力 | ○ | X8: リーガルマインド | ○ |
| | | Z9: オーナーシップ力 | ○ | X9: ライフサイクル | |

プラクティカム

| イベント / ケース | | 教育技法 | マテリアル / ツール |
|------------|------------|---------|-------------|
| 1 | 独自コンテンツの講義 | 講義 | PPT |
| 2 | 日本企業事例集から | ケーススタディ | 要 購入 |
| 3 | 日本企業事例集から | ケーススタディ | 要 購入 |
| 4 | 日本企業事例集から | ケーススタディ | 要 購入 |
| 5 | LPC尺度 | 演習 | 当日配布 |
| 6 | 論理的思考力 | 演習 | 当日配布 |
| 7 | | | |
| 8 | | | |

| 評価の方法 | | |
|-------------------|-------------|--|
| (総合評価項目と割合) | | 評価の要点 |
| 出席・受講態度 | 10% | クラス貢献ではクラスでの発言の量と質を加味する。発言がなければ当然、不可となるので注意のこと。ディスカッションや討議での的確な発言内容を評価する。毎回、事務室より出席簿を準備する。 |
| クラス貢献／討議・ディスカッション | 40% | |
| レポートの提出 | 50% | |
| 合計 | 100% | |

| テキスト・参考図書など | | 備考 |
|--|--|----|
| ※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください | | |
| テキスト (購入が必要) | 必要な資料を配布する。 | |
| 参考図書 (購入は任意・講師推奨) | 『リーダーシップは誰でも身に付けられる』 伊藤俊幸著(アルファポリス社) 『ケース・スタディ 日本企業事例集』 ハーバード・ビジネス・スクール著(ダイヤモンド社) | |
| 参考URL | | |
| 適宜紹介予定 | | |

| コマ | 学習内容 | 事前準備・課題 | 担当者 | 時間 |
|-----|-------------------------------------|-----------------|-----|------|
| 1.2 | フォロワーシップ論 | | 伊藤 | 180分 |
| | イベント | {演習}フォロワーシップ度確認 | | |
| 3.4 | サーバントリーダーシップ論 | 『事例集』を 読んでおく | 伊藤 | 180分 |
| | イベント | ケーススタディ | | |
| 5.6 | 「リーダーとしての資質の向上:コンセプチュアルスキル・気づき・先見力」 | 『事例集』を 読んでおく | 伊藤 | 180分 |
| | イベント | ケーススタディ | | |
| 7.8 | 「統率力の向上:エンパワメント・パワーと影響力」 | 『事例集』を 読んでおく | 伊藤 | 180分 |
| | イベント | ケーススタディ | | |

※ 講義日程は、学事ポータルの講義日程表をご参照ください。
 ※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。
 ※ 講義収録は、特別講師を招く場合など、内容によっては収録できない場合があります。